

人権擁護委員に 2名が委嘱されました

人権擁護委員として町民の人権相談や啓発活動にご尽力いただきました尾崎幹雄さん（横田）、石原敬士さん（布勢）の退任に伴い、7月1日付けで森山潔さん（馬木）、久井一さん（亀嵩）が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年です。よろしくお祈りします。

奥出雲町では6名の人権擁護委員が特設人権相談所の開設や出前講座、学校訪問などの人権啓発活動に取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

【奥出雲町の人権擁護委員】

横路 節子さん(亀嵩) 藤原多加子さん(横田)
久井 一 さん(亀嵩) 大塚 繁治さん(八川)
入澤 庸江さん(阿井) 森山 潔 さん(馬木)

人権擁護委員の尾崎幹雄さんに 感謝状贈呈

平成20年4月1日に委嘱されてから9年にわたり人権擁護委員として活躍された尾崎幹雄さん（横田）に、松江地方法務局出雲支局の山根輝実支局長から法務大臣感謝状が贈呈されました。

尾崎さんは、出雲人権擁護委員協議会副会長として協議会組織の発展や、出雲協議会初となる「中学生人権教室」を開催するなど、人権の擁護と人権思想の普及高揚に尽力されました。

9年間ありがとうございました。



▲山根支局長から感謝状を受け取る尾崎さん(右)



▲仁多郡選手団の石原さくらさんが行った選手宣誓

第67回四県四都市総合体育大会

8月6日、本町を会場に第67回四県四都市総合体育大会が開催され、仁多郡選手団が全10競技に参加しました。

この大会は、昭和25年から県境を接する岡山県新見市、広島県庄原市、鳥取県日野郡、島根県仁多郡が持ち回りで開催しています。

仁多郡は各種目で健闘し、好成績を収め、総合第2位の成績でした。なお、総合優勝は岡山県新見市、第3位は広島県庄原市、第4位は鳥取県日野郡でした。



▲家庭婦人バレーボール



▲剣道



▲軟式野球



▲陸上競技(男子走幅跳)



▲柔道



▲ソフトテニス



▲グラウンドゴルフ



▲三沢分団の操法の様子

7月30日、第61回島根県消防操法大会が大田運動公園（大田市）で開催され、本町を代表して、三沢分団、馬木分団が出場しました。
小型ポンプの部に出場した三沢分団は、これまでの訓練の成果を十分に発揮し、準優勝となり、4度目の纏獲得という快挙を成し遂げました。ポンプ車の部に出場した馬木分団も健闘し、第6位となりました。
奥出雲町としては、3年連続の纏獲得となります。
両分団の奮闘に対し、応援に駆けつけた消防団員や選手家族などから温かい拍手が送られました。

トロッコ列車をお出迎え 木次線全線開通80周年記念事業



▲トロッコ列車を元気に迎える園児

昭和12年12月にJR木次線が全線開通してから今年で80周年を迎えます。この記念事業の一環として、7月28日にトロッコ列車の車上からロケーション動画撮影が行われました。

この日は、町内の各駅において、地元幼稚園児によるトロッコ列車の出迎えが行われました。

出雲三成駅では、本町のマスコットキャラクターすさのおくんといなたひめちゃん、三成幼稚園児がトロッコ列車の乗客を出迎え、乗客は手を振ったり、写真を撮ったりして停車時間を楽しむ姿がみられました。

12ページにカラー写真を掲載しています。

会長 安部 備造(再任)
副会長 糸原 幸男(新任)
監事 恩田 友生(再任)
渡部 高明(新任)

町内の6つの生産森林組合が、連携して森林経営を行う「奥出雲町生産森林組合振興協議会」の総会と視察研修が7月14日に開催されました。
今回の研修では、間伐材や林材をチップ化し、温浴施設の燃料として利用する傍ら、地域通貨で地域経済の喚起を図る取り組みを雲南市の委託を受けて行う合名会社グリーンパワーうんなん（雲南市加茂町内）を視察しました。
会員のみなさんからは、市民活動を取り入れた活動が奥出雲町のオロチの深山きこりプロジェクトと同じシステムであることや、建築用材とチップ材の選木を土場で行うなど、多くの気付き・発見があり、林業経営の参考にしたという意見もありました。
なお、同日に総会も行われ、役員改選により次の方が選任されました。

町生産森林組合振興協議会が 総会と視察研修を開催



▲消火技術大会の様子

病院での消火技術の向上と防火意識の高揚を目的にした消火技術大会が奥出雲病院で7月21日に行われました。

この大会は平成14年から毎年行われ、今年で16回目の開催となりました。

今回は、部署毎に組まれた8チームが出場し、消火器による消火と消火栓からの放水による消火の正確さとスピードを競いました。

また、避難方法について雲南消防本部から指導を受け、病院関係者全員が防火意識を新たにしました。



▲視察研修の様子